



東京女子医科大学病院

医療連携ニュース

2012年 創刊号



病院長
立元 敬子

病院長あいさつ

この度、東京女子医科大学病院の医療連携に関するお知らせや活動状況など、一括してご覧いただけるよう医療連携ニュースを年4回発行し、病院ホームページにも掲載いたします。ぜひ、ご活用いただきますようお願い申し上げます。

本年4月に医療連携の窓口を一本化した社会支援部が発足し、全診療科をあげて医療連携の向上、課題の解決のために取り組んでおります。

当院と地域医療機関との連携はますます重要になってきており、患者さんの生活基盤となる地域の先生方との密接な連携があつてこそ患者さんに質の高い医療の提供が可能となります。改めて日頃の医療連携へのご協力に感謝申し上げますとともに、当院としても今まで以上に尽力していきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



社会支援部
管理部長
田邊 一成

病院相談窓口（社会支援部）の紹介

言うまでもなく、東京女子医科大学病院の役割は、高度な専門化された医療を行うこと、それと同時に地域の医療機関の先生方との密接な連携のもとによりクオリティーの高い、安全な医療を患者さんに提供していくことにあります。しかし、当院と地域の先生方との連携が円滑に行われていないことが従来より指摘されており、院内でさえ臨床各科の連携が不十分なこともあっていろいろな問題を提起しておりました。

この問題点を解決すべく、従来の医療福祉、在宅支援、地域連携を一つにした社会支援部を創設し運営が始まっております。社会支援部は、地域の先生方との連携をよりわかり易いものとし、密接な連携が行なえる組織として機能するものと期待されております。併せて、臨床診療各科に医療連携担当医をおき、臨床各科での外来対応、院内連携について問題点の抽出、討議を行い、今後の医療連携の改善に努めていきたいと思っております。

すでに、瀬下先生、大堀師長を中心に社会支援部が発足し様々な成果が実りつつあります。今後はこの組織を中心としてさらなる医療連携の改善を目指して頑張っていく所存ですので、今後ともよろしくお願いいたします。

社会支援部 運営部長 瀬下 明良

昨年3月以来、医療は人と人の繋がりがあって初めて成り立つものと再認識されてきました。様々な問題も、患者さん、地域医療機関、大学病院等の繋がりを十分に構築すれば、解決できることが多いと思われれます。社会支援部はその支援に努力いたします。よろしくお願いいたします。

社会支援部 看護師長 大堀 洋子

社会支援部には、医療ソーシャルワーカー8名、退院調整看護師4名、地域連携担当事務6名が所属しています。院内スタッフと連携を取りながら、入院・外来を問わず、様々な相談に応じています。地域の医療関係者、福祉関係者の皆様からのご相談も受けております。どうぞ、お気軽にご相談ください。

新任診療部長のご挨拶



高血圧・内分泌内科診療部長
市原 淳弘

長らくお世話になっております
内分泌内科が、約 2 年前に高
血圧・内分泌内科へ進化しまし
た。全国でもユニークな診療科
として、高血圧を「管理」する

ことから「根治」することを目標としています。その一環として、今秋に東京都内唯一の施設として、「腎交感神経アブレーション術による高血圧根治療法」の治験を開始する予定です。血圧が下がらなくて困っている患者さん、当療法による高血圧根治を希望する患者さんがいらっしゃいましたら、是非当科にご紹介いただくと幸いです。また、薬物療法が望ましく安定した患者さんを逆紹介させていただく予定です。当科との連携を密にさせていただきますようお願い申し上げます。

なお、内分泌を専門とする講師以上のスタッフは依然と全く変わることなく元気に活動しております。従来通り、ホルモン関連疾患が疑われる患者さんの御紹介も併せてお願い申し上げます。



眼科診療部長
飯田 知弘

本年 4 月から眼科診療部長に
着任いたしました。よろしくお願
い申し上げます。

眼科診療の目的は、より良質な
視機能を患者さんに提供すること

と考えます。当眼科では、網膜硝子体疾患、角膜疾患、白内障、緑内障、ぶどう膜炎、小児眼科など幅広い眼科領域に対応できる診療体制を整え、常に最高水準にある医療を提供しています。これらに加えて、私の専門である加齢黄斑変性をはじめとした黄斑疾患に対する最先端の診断・薬物治療・手術などの診療体制を充実させて、毎週木曜日に「黄斑外来」を新設いたしました。患者さんをご紹介いただけますと幸いです。

治療後の経過観察や逆紹介など、先生方との連携を深め、患者さんひとりひとりに最適な医療を提供して、QOL 向上に取り組んでまいりたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

外来化学療法室のご紹介

外来化学療法室は、がんセンターの設置に伴い、平成 18 年 5 月より総合外来センター 2 階北ケアルームに 25 床の治療室として発足いたしました。その後、治療件数が急激に増加し（年間 1 万件超）治療スペースが手狭になり、患者さんの治療待機時間も非常に長くなったことから平成 24 年 1 月 16 日より、第 1 病棟 3 階に移転しました。

移転先の外来化学療法室は 513.4 m²という広い空間に、リクライニングチェア 41 台とベッド 5 台の計 46 床に増床され、3 つの診察室、患者指導室、がん相談室が設置されており、名実ともに国内屈指の外来化学療法室に生まれ変わりました。患者さんにとってより安全で効率的な外来化学療法の提供に努めてまいります。



医療連携推進委員会の活動

昨年6月、新宿区医師会の医療連携に関するアンケート調査から、「返書システム」「緊急入院の受け入れ」等、当院の課題が示されました。その結果を受けて、より良い地域連携を目指し、各診療科の医師が集まり「医療連携推進委員会」を立ち上げました。

現在、予約や返書の方法、緊急入院の受け入れ、逆紹介への取り組みなどに取り組んでおります。ひとり一人の知識と知恵と、継続は力なりのスローガンを合言葉に前進していきます。

ご支援の程、何卒よろしくお願いいたします。



医療連携推進委員会



医療連携のご案内

第2回 医療連携講演会・懇親会の開催

第1回目の医療連携講演会・懇親会は、2月に開催し、多くの医療機関の先生方にご参加を頂きました。2回目は小児医療をテーマに開催します。小児総合医療センターを中心に、小児科、循環器小児科、腎小児科、小児外科など小児を対象とした診療科が一丸となつての講演会・懇談会です。近隣医療機関をはじめ、小児部門で連携を取らせて頂いている医療機関の方々とのより一層の連携強化の場となればと考えています。

- 日 時：平成24年9月5日(水) 午後7時～9時
- 会 場：京王プラザホテル 講演会42階 懇親会43階

[プログラム予定]

- ・小児総合医療センターの紹介
- ・小児科・腎臓小児科 『重症川崎病治療最前線』
- ・小児循環器 『学童の心臓が止まったら—最新の医療—』
- ・小児外科 『小児内視鏡手術はここまで進んだ』



写真は第1回目の「医療連携講演会・懇親会」の様子です

講演会・研究会のご案内

東京都区西部がんコンソーシアム公開シンポジウム

ー がんコンソーシアムによる地域がん包括ケアの試み ー

- 日時：平成 24年 9月 15日(土)
- 開場：午後 1時 ● 開演：午後 2時 ● 終演：午後 5時 20分
- 会場：東京女子医大病院 弥生記念講堂

今回、区西部の3大学病院が発起人となり、区西部のがん診療施設に呼びかけて、行政からのトップダウンではなく、現場中心の医療連携を行うためのコンソーシアムの設置を立案いたしました。この公開シンポジウムでは、参加者の皆様に、区西部の様々な立場のがん医療施設のご紹介をしたのちに、医師会、行政、そして患者会からの御意見をいただき、最終的には全員参加型のシンポジウムを通じて、区西部に最もふさわしいがん医療連携の形を模索したいと考えております。

費用：無料

詳しいプログラムは <http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/images/info-image/20120731koukai-sinpoziumu.pdf> でご覧下さい。

第 40 回 東京女子医科大学 在宅医療研究会

<東京都医師会医療連携事業>

- テーマ：東京女子医大病院における在宅医療のカタチ
～在宅療養中に何かが起こったとき～
- 日 時：平成 24年 10月 18日(木) 午後 7時～ 9時
- 会 場：東京女子医大病院 臨床講堂 2

大学病院は、在宅医療を支援するためにどのような役割が求められるのだろう・・・在宅診療の先生、看護師さん、地域包括支援センターの方々と意見交換を行いたいと考えています。

費用：無料 事前申し込みはありません。

詳しいプログラムは <http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/SW/> でご覧下さい。

医療連携窓口のご案内

当院と地域の医療機関やかかりつけ医の先生方との連携の窓口として、紹介元の先生方からのお問い合わせや、電話やファクシミリによる外来診療やセカンドオピニオン外来の予約を行っております。FAXの専用申込用紙は当院ホームページ 社会支援部の「医療関係者の方へ」から専用申込用紙がダウンロードできます。是非ご活用ください。

- *予約専用電話 03-5269-7160 <月～金 9:00～17:00、土 9:00～12:00>
- *FAX診療予約 03-5269-7387 <月～金 9:00～17:00、土 9:00～12:00>

